

新製品のご案内

2008年10月10日
クボテック株式会社
大阪市北区中之島 4-3-36 玉江橋ビル

世界初 位相制御式 D/A コンバータ 「Active Phase Control D/A Converter」

クボテック株式会社（取締役社長：久保哲夫）は、この度、HANIWA シリーズの新製品として、「アクティブ・フェーズ・コントロール・コンバータ HDAC-01」を開発致しました。本製品の出荷は、2008年11月を予定しております。

【製品の概要】

HDAC-01 は、CD を始めとする様々なデジタル・ソースをアナログに変換するものです。インターネット配信等、ますますデジタル・ソースは増加すると思われませんが、192kHz/24bit 対応のため、ほとんどのソースを扱う事ができます。

従来の D/A コンバータでは f 特のみを重視し、位相特性にあまり関心が持たれていませんでしたが、今回 HDAC-01 を発表するにあたり、位相が音質にあたえる影響を、徹底的に考えてみました。

CD の音質が期待された程良くない理由は、22kHz までしか再成できない事が主な原因と一般には考えられていましたが、実は、高域における位相の遅れが、デジタル臭さの一つの原因である事が分かってきました。

HDAC-01 では、入力された信号を全て、192kHz/24bit にアップサンプリングし、FIR フィルタにより超高域をカットしています。それにより、高域における位相変化を防いでいます。

さらに、再成モードを 3 種類切り換える事により、複数の位相特性での再成を可能にしました。

モード 1 : 位相フラットにするモード

モード 2 : CD 等のデジタルソースの制作過程における高域の位相変化をキャンセルするモード

モード 3 : 高域と同様、低域での位相遅れも、補正するモード

位相をコントロールする事により、いかに音質が改善され、今まで経験されなかった、みずみずしい音をデジタル・ソースから産み出す事ができます。

【 製品の仕様 】

デジタル入力 : 光入力 1CH
COAX 入力 2CH
AES 入力 1CH (MAX 192kHz/24bit)
アナログ出力 : バランス出力 1CH (ステレオ)
RCA 出力 1CH (ステレオ)
FPDC ユニット : 周波数領域でのゲイン特性と位相特性を同時に補正
D/A コンバータ : 高域カット時の位相シフトを低減
その他 : ワードシンク入力
USB インターフェース
寸法 (WHD) : 316 x 83 x 370 mm
重量 : 5.8Kg

【 製品の価格 】

630,000.円 (税抜 600,000 円)

* 製品の写真につきましては、添付の CD-ROM の写真をご利用ください。

本製品は以下で試聴していただけます。

クボテック東京スタジオ 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1-3-13 (秋葉原駅徒歩 3 分)

クボテック新大阪スタジオ 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-5-15 (新大阪駅徒歩 3 分)

本件に関するお問い合わせ並びに試聴のお申し込みは、

メディアネット営業部 HANIWA オーディオ担当 仲本 までお願いいたします。

電話 : 03-5820-3921 E-mail : haniwa@kubotek.co.jp

URL : <http://www.kubotek.com/haniwa/>